

令和3年度

春入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

人文科学専攻

令和三年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目 日本近代文学

専攻（人文科学）

コース（文芸・思想）

専門領域（日本近代文学）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 一ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 二枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和3年度茨城大学大学院人文社会科学部研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（日本近代文学）

*注意事項 問題一 問題二 それぞれ解答用紙をかえること。

問題一 日本近代文学における小説ジャンルから一例を具体的に挙げて、明治期、昭和戦前期、敗戦期、現代の四期にわたる発展を概観しつつ、その史的意義を記せ。

問題二 次のA・B・Cの各項目について、説明せよ。

A 1. 大伴家持 2. 古今和歌集仮名序 3. 曾我物語 4. 五山文学

5. 仮名草子

B 1. 翻案 2. 博文館 3. クラフトIIエビング 4. 変格探偵小説

5. 目取真俊

C 1. ロドリゲス日本大文典 2. 上田万年 3. 八行転呼音 4. 蝸牛考

5. 常用漢字

令和三年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（日本近世史）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 一ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 二枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和3年度人文社会科学研究科

(人文科学 専攻)

春入試 問題訂正用紙

試験科目名: 日本近世史

問題の訂正

問二 (問題文)

(誤) 長崎を旅した画家が、現地で

(正) 長崎を旅した画家の司馬江漢が、
現地で

令和3年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（ 日本近世史 ）

問一、十七〜十九世紀頃の中国（清）と日本との間で行われた貿易について、次の語句をすべて使って説明しなさい。

信牌、銅、唐人屋敷、俵物、長崎会所、展海令

問二、次の史料は、十八世紀後期に長崎を旅した画家が、現地で経験したことを記した日記の一文である（本文ママ）。これを読み、後の問いに答えなさい。

（芳賀徹・太田理恵子校注『江漢西遊日記』平凡社、一九八六年）

- 1、傍線部①は、ある人物の俗称である。その姓名を答えなさい。
- 2、傍線部②は、何を指しているか、説明しなさい。
- 3、傍線部③を読み下し文に直し、すべて平仮名で示しなさい。
- 4、鉅鹿祐五郎が江漢に口頭で語っている部分について、史料中に「 」で示しなさい。
- 5、この史料を通して、当時長崎に暮らしていた人々のルーツについて、どのようなことを指摘できるか、説明しなさい。

令和3年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（心理・人間科学）

専門領域（行動機構論）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 1ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 3枚（問題冊子には綴じこまれていません）

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（行動機構論）

以下に挙げる5問の中から、3問を選択して解答しなさい。指導を希望する専門領域の問題は必ず選択し、他の分野から2問を選択しなさい。1問につき、1枚の用紙を使用して解答すること。

[行動機構論] 認知バイアス (cognitive bias) あるいは認知スタイル (cognitive style) が本人の感情反応に及ぼす影響を、例を挙げて説明しなさい。

[認知行動論] Shepard & Metzler (1971) がおこなった心的回転 (mental rotation) 実験は、その後のイメージ研究に大きな影響を与えました。

- ・彼らの実験でわかったこと
 - ・何がインパクトを与えたのか
- を説明しなさい。

[心理臨床論] バーンアウト症候群 (burnout syndrome) について説明し、どのような人が陥りやすいのか、具体的に説明しなさい。

[行動文化論] 社会化過程における重要な他者 (significant others) の役割について説明しなさい。

[生涯発達論] 「ふり遊び (pretend play)」は現実と虚構の2重性が理解できていることを表しています。具体例を挙げたうえで、ふり遊びについて説明しなさい。

令和3年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（心理・人間科学）

専門領域（心理臨床論）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 1ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 3枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和3年度茨城大学大学院人文社会科学研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（心理臨床論）

以下に挙げる5問の中から、3問を選択して解答しなさい。指導を希望する専門領域の問題は必ず選択し、他の分野から2問を選択しなさい。1問につき、1枚の用紙を使用して解答すること。

[行動機構論] 認知バイアス (cognitive bias) あるいは認知スタイル (cognitive style) が本人の感情反応に及ぼす影響を、例を挙げて説明しなさい。

[認知行動論] Shepard & Metzler (1971) がおこなった心的回転 (mental rotation) 実験は、その後のイメージ研究に大きな影響を与えました。

- ・彼らの実験でわかったこと
 - ・何がインパクトを与えたのか
- を説明しなさい。

[心理臨床論] バーンアウト症候群 (burnout syndrome) について説明し、どのような人が陥りやすいのか、具体的に説明しなさい。

[行動文化論] 社会化過程における重要な他者 (significant others) の役割について説明しなさい。

[生涯発達論] 「ふり遊び (pretend play)」は現実と虚構の2重性が理解できていることを表しています。具体例を挙げたうえで、ふり遊びについて説明しなさい。

令和3年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（公認心理師）

専門領域（心理臨床論）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 4枚（問題冊子には綴じこまれていません）

【問1】

(1) ゲシュタルト心理学の成り立ちとその臨床的展開について述べなさい。

(2) 下記の語群①～⑫からゲシュタルト心理学創始期の主要な研究者と関連のある語句を5つ選んで、その数字を書きなさい。

- | | | | | |
|----------|-------------|----------|---------|--------|
| ①リーダーシップ | ②集合的無意識 | ③刻印づけ | ④ファイ現象 | |
| ⑤チンパンジー | ⑥ハト | ⑦古典的条件付け | ⑧サイコドラマ | ⑨社会的自己 |
| ⑩行動的環境 | ⑪グループダイナミクス | ⑫自己実現 | | |

【問2】

(1) 以下の用語を説明しなさい。

- ① 移行対象
- ② 投映（影）法
- ③ 自律訓練法
- ④ ブリーフセラピー
- ⑤ 認知症

【問3】

(1) 以下の間に答えなさい。

- ① 公認心理師の守秘義務について説明しなさい。
- ② 心理的アセスメントにおける倫理的配慮について述べなさい。
- ③ 名称独占資格と業務独占資格の違いを説明しなさい。

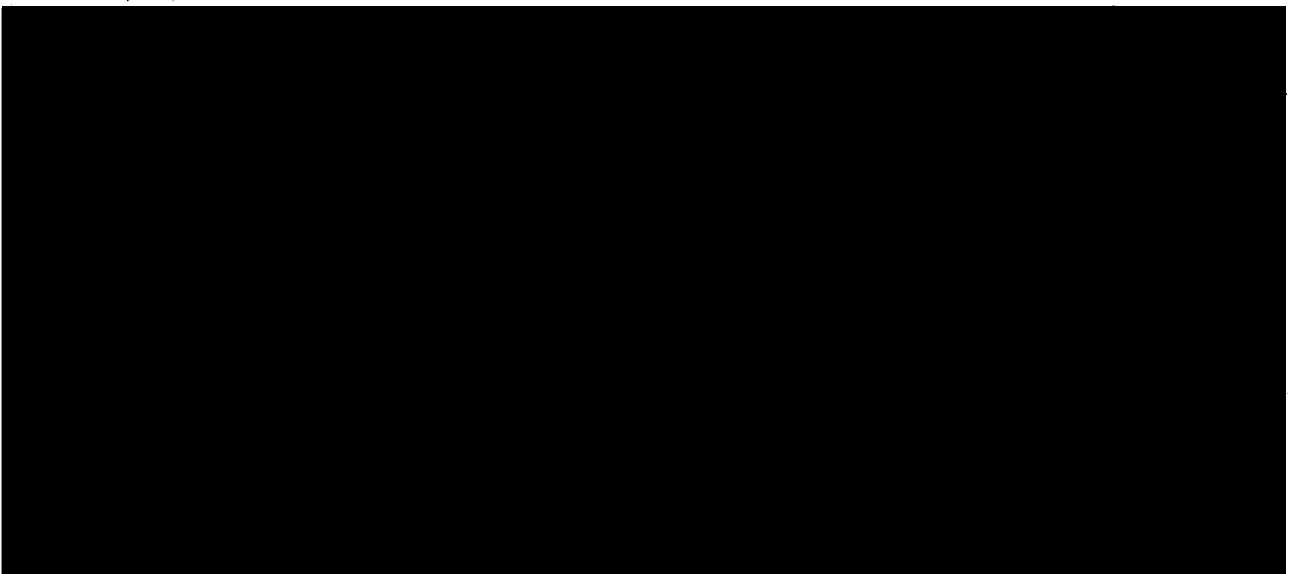
(2) 以下の語句と最も関連の深い語句を語群ア～ソから選んで、その記号を書きなさい。

(1) 行動療法 (2) EMDR (3) 心理療法の効果 (4) 自閉スペクトラム症 (5) ストレス

ア. 閾値	イ. 暗順応	ウ. カイン・コンプレックス	エ. 眼球運動
オ. 交感神経	カ. 大きさの恒常性	キ. プライミング効果	
ク. 運動ニューロン	ケ. ウェーバーの法則	コ. 印象形成	サ. 心の理論
シ. メタ分析	ス. バビンスキー反射	セ. オペラント条件づけ	
ソ. ヒューリスティクス			

【問4】

(1) 以下の英文は、ある論文の要約である。下線部を和訳せよ。



(出典：Chen, S.-Y., Roller, K., & Kottman, T. (2021). Adlerian family play therapy: Healing the attachment trauma of divorce. *International Journal of Play Therapy*, 30(1), 28–39.)

(2) (①) に入る語を一語で答えなさい。

(3) (②) に入る最も適切な語句を本文中から 4 語で抜き出ささい。

以上